

ひな人形の世界

徳島城博物館が花の装いに包まれる季節、
愛らしい雛たちに、ぜひ会いにきてください。

春の訪れとともに、3月3日の上巳の節句には

雛人形を各家で飾り、華やかな雛祭りが行われます。

節句行事として私たちに身近な年中行事となった雛祭り。

そして家ごとに大切に守り伝えられてきた雛と雛道具の数々。

こうした優美で心なごむ雛祭り、雛人形の世界を紹介する本企画展。

今年度も「立雛」から「享保雛」「有職雛」「次郎左衛門雛」「古今雛」「芥子雛」など、

さまざまな様式の変遷を通して雛人形の歴史を振り返るとともに、

今回初めて紹介される徳島藩士の家に伝来した御所人形なども展示します。

さらに雛軸や武者人形、近代作家の人形などを通して、

日本の人形文化と伝統行事についてお楽しみいただながら、

春の訪れを感じてみては、いかがでしょうか。



天児
蜂須賀年子所用
田中和子氏寄贈



有職雛(小直衣) 当館蔵

四季図 春(部分)
守住貫魚筆
当館蔵

桜漆絵弁当箱(遊山箱)
坂部翠香作
坂部倫男氏寄贈



御所人形
(稚児輪立姿)
個人蔵



関連イベント

博物館で雛遊び

●2月17日(土)～3月4日(金)

平日のいずれも
10:00～12:00

徳島城博物館内の特設大雛段の見学、記念撮影をお楽しみいただけます。
あわせて保育園・幼稚園その他団体を対象とした雛人形装束の着装体験ができます。

協力=瀬尾静子きもの学院



お雛様に変身

●2月27日(日) 13:00～16:30

雛人形の装束(十二単、直衣)の着装体験です。往復はがきに住所・氏名・電話番号・年齢・身長・返信宛名と、希望の装束(十二単、もしくは直衣)を明記の上、博物館宛にお申し込みください。

対象/小学生以上、40人限定、応募者多数の場合は抽選
締め切り/2月17日(金)必着

※今年度はコロナ対策として、記念撮影時以外はマスク着用。「博物館で雛遊び」については1日につき2園限定、電話申し込みによる先着順。

また「お雛さまに変身」では1時間ごとに5分程度、会場の換気を行います。御了承ください。



アート in 「和室」

藤井悦子の書展

●3月23日(土)～27日(日)

「屏風展」



・近松心中哀歌
・丈六寺碑文揮毫拓本屏風
・墨象「イメージ吉野川」他